

地域支援可能シーズのタイトル：

多文化共生に関する講座



(ふりがな) 氏 名	きん けいせい 金桂英	E-mail	kin@tokuyama.ac.jp
		電話番号	0834-29-6257
		FAX 番号	0834-29-6257
職 名	助教	学位・資格	修士（日本語教育）（早稲田大学）
所属学会・協会	待遇コミュニケーション学会、言語文化教育研究学会 他		

地域支援可能シーズの名称および概要

「異文化理解講座」や「やさしい日本語講座」など、多文化共生に関する講座を担当することができます。

1) 異文化理解講座

私の専門分野は「待遇コミュニケーション」です。「待遇コミュニケーション」とは、敬語、敬語表現、敬意表現、待遇表現、待遇行動、ポライトネス等々の概念を含み、さらに「待遇理解」という観点から「コミュニケーション」を包括的に捉えようとする研究分野です。今まで私は話し合いの会話資料を収集し、日本語母語話者同士、日本語学習者同士、日本語母語話者と日本語学習者のやりとりの特徴および「会話者意識」（話し手としてなぜそう表現したのかという根拠となる考え、および聞き手として理解する際の考え）を可視化する一連の研究を行ってきました。今までの研究成果を生かし、多様性や異なる文化的背景を持つ人々が共生するための方法について考える講座を担当することができます。

2) やさしい日本語講座

「やさしい日本語」とは、普段使われていることばを、外国人にも分かるように配慮した簡単な日本語のことです。私は前任校で「日本文化交流」という科目を担当しました。授業で「やさしい日本語」について導入した後に、「日本文化交流」と「日本語特講Ⅰ」（初中級の留学生が履修する日本語科目）の交流授業を一学期に 3～5 回実施し、日本語で話すことに慣れていない外国人と日本語でコミュニケーションを取る方法について「実践⇔考える」活動を行いました。今までの経験を生かし、「やさしい日本語」を駆使し、日本語で外国人とコミュニケーションを取る方法について考える講座を担当することができます。

適用実績

現在、適用実績はございません。

提供可能な設備・機器・解析ソフト・教材・ビデオ・PPT 等の名称・型番（メーカー）及び概要
